

先生各位

使用前血液培養ボトル保存方法のご案内

謹啓 時下益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。また、平素はひとかたならぬお引き立てを賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、このたび使用前血液培養ボトルの保存方法の注意点をご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほど、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

《 開始日 》 本報到着次第

今回、血液培養ボトルが使用前に直射日光や蛍光灯の光に長時間さらされることにより、菌の発育をモニターするボトル底部センサーおよびボトル内部の培地が劣化し、本来灰色であるボトル底部が白色化することが判明いたしました。それを防止するために弊社より販売させていただいております血液培養ボトルは、遮光（15 ～ 30 ）での保存をお願いいたします。

また、ボトル底部が白色化することにより、血液培養システムで菌の発育が正常に検知されず、偽陽性または偽陰性と判定される可能性がございますので、使用前に必ずボトルの劣化を確認くださいますようお願いいたします。なおすでに血液を採取されたボトルが劣化していた場合は、弊社営業担当者までご連絡ください。



劣化したボトル
(ボトル底部が白色化)

正常ボトル
(ボトル底部が灰色)



2009年8月4日

お客様各位

シスメックス・ビオメリュー株式会社
品質保証部

**血液培養システム バクテアラート用
培養ボトルの使用前貯蔵方法のお願い**

お客様各位には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。また平素は弊社バクテアラート製品をご愛顧賜り誠に有難うございます。さてここにバクテアラート用血液培養ボトルの使用前貯蔵方法に関しての注意点をご案内いたします。

-記-

バクテアラート血液培養ボトルが使用前に直射日光および蛍光灯の光に長時間暴露されますとボトル底部センサーおよび培地の劣化が発生し、通常灰色のセンサー部が脱色されて白色化する可能性がございます。それを防止するためにご使用前のバクテアラート用血液培養ボトル（SA培養ボトル、SN培養ボトル、FA培養ボトル、FN培養ボトル、PF培養ボトル）は、遮光室温（15～30）での保存をお願い申し上げます。

血液培養ボトルが劣化している場合、分析結果に偽陰性および偽陽性が発生する恐れがございますので、ご使用前に必ずボトルの損傷および劣化のご確認をお願いいたします。またすでに血液が接種されているボトルが劣化している場合は再検査をお願いいたします。

ご不明な点等ございましたら、シスメックス学術サポートまでご連絡下さい。よろしくお願い申し上げます。

以上